

令和元年度第2回小牧市地域公共交通会議会議録

1 開催日時 令和2年2月14日(木)午後2時00分から

2 開催場所 小牧市役所本会議用控室

3 出席者

(1) 小牧市地域公共交通会議委員

名古屋鉄道(株) 西部支配人

城田貴央

名鉄バス(株) 運行課長

吉岡実

あおい交通(株) 代表取締役

松浦秀則

尾張小牧タクシー(株) 取締役

江川修

公益社団法人愛知県バス協会 専務理事

小林裕之

愛知県交通運輸産業労働組合協議会 幹事

熊谷浩明

小牧市区長会 連合会長

細敏雄

小牧市区長会 連合副会長

小柳松夫

小牧市老人クラブ連合会 副会長

西尾厚

小牧市女性の会 会計

林順子

中部大学工学部都市建設工学科 教授

磯部友彦

中部運輸局愛知運輸支局 首席運輸企画専門官

小川賢二

(平井早苗 代理)

愛知県小牧警察署 交通課長

山本雅彦

(田尻義勝 代理)

犬山市 市民部 地域安全課長

百武俊一

豊山町 産業建設部 産業・都市政策課長

高桑悟

小牧市 健康福祉部長

山田祥之

(伊藤俊幸 代理)

小牧市 建設部長

平岡健一

小牧市 都市政策部長

前田勝利

(2) 事務局

小牧市 都市政策部 次長

鵜飼達市

小牧市 都市政策部 都市整備課長

川島充裕

小牧市 都市政策部 都市整備課交通政策係長

松浦善行

小牧市 都市政策部 都市整備課交通政策係主査

高柳紀公子

小牧市 都市政策部 都市整備課交通政策係主事

亀谷俊太

(3) 傍聴者

0名

4 欠席者

愛知県タクシー協会 副会長

小 川 健 司

愛知県 都市整備局 交通対策課主幹

渡 邊 重 之

愛知県 尾張建設事務所 維持管理課長

安 井 文 規

5 議題

(1) 施設整備に伴うバス運行ルート変更について

6 報告

(1) 令和2年12月こまき巡回バス再編について

7 会議資料

資料1 施設整備に伴うバス運行ルート変更について

資料2 令和2年12月こまき巡回バス再編ルート（案）

参考資料 パブリックコメント実施結果

参考資料 小牧市地域公共交通会議委員名簿

8 議事内容

【事務局】（川島課長）

定刻となりましたので、ただいまより、令和元年度第2回小牧市地域公共交通会議を開催させていただきます。

私は、本会議の進行役を務めさせていただきます都市整備課長の川島です。よろしく申し上げます。本日はお忙しい中、本会議にご出席を賜り誠にありがとうございます。

まず始めに、事務局を代表いたしまして、都市政策部次長の鶴飼よりご挨拶を申し上げます。

【事務局】（鶴飼次長）

改めまして、皆様こんにちは。都市政策部次長の鶴飼でございます。

日頃より、委員の皆様には本市の交通政策にご理解とご協力を賜りありがとうございます。

また、本日はご多忙の折、本会議にご出席をいただきありがとうございます。重ねてお礼申し上げます。

本日の議題といたしまして、施設整備に伴うバス運行ルート変更についてです。内容については2点あり、一つ目は新市民病院周辺のコマキ巡回バス、とよやまタウンバスのルート変更に関して、二つ目は名鉄小牧口駅の駅前広場整備に伴う、周辺のコマキ巡回バスのルート変更です。報告といたしまして、令和2年12月に予定しておりますコマキ巡回バスの再編となっておりますが、12月に再編するスケジュールを進めており、これまでの経過及び今後の予定などについてご報告させていただきます。委員の皆さまにおかれましては、活発なご議論をお願いいたしまして、簡単ではございますが、あいさつとさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

【事務局】（川島課長）

本日の出席委員は、委員総数 21 名に対し 18 名であり、過半数に達しておりますので、小牧市地域公共交通会議設置要綱第 6 条第 2 項の規定により本会議は成立しておりますことをご報告いたします。

それでは、本日の会議資料の確認をさせていただきます。

まず、事前にお配りをさせて頂いておりますが、本日の次第、それから資料 1 として「施設整備に伴うバス運行ルート変更について」、資料 2 として「令和 2 年 1 2 月こまき巡回バス再編ルート（案）」、参考資料として「パブリックコメント実施結果」、最後に本日机にお配りしました参考資料として「小牧市地域公共交通会議委員名簿」でございます。

これらの資料につきまして、本日お持ちでない方や、不足、乱丁等ございましたら事務局までお知らせください。よろしいでしょうか。ご確認ありがとうございます。

続きまして、前回お集まりいただいた今年度第 1 回の会議以降において、委員の交代がございましたので、お名前を読み上げ、ご紹介に代えさせていただきます。

小牧警察署交通課長であります、山本雅彦（やまもと まさひこ）様でございます。委員交代後の名簿につきましては、参考資料「小牧市地域公共交通会議委員名簿」をご確認ください。

また、本日は、中部運輸局愛知運輸支局主席運輸企画専門官の小川委員に代わり同運輸企画専門官の平井様に、小牧警察署交通課長の山本様に代わり同交通課交通総務係長の田尻様に、小牧市健康福祉部長の山田委員に代わり伊藤次長にそれぞれご出席いただいておりますので、ご紹介させていただきます。

それでは会議を始めるにあたりまして、磯部会長よりご挨拶をいただきます。磯部会長、よろしく願いいたします。

【磯部会長】

日本でも世界でも感染症が大変なことになっています。交通が発達したことにより、病気も広がるという皮肉な話であります。交通は人々の生活の基本ですので休むわけにいかないため、陸海空含め、交通関係の会社、従業員の皆さんには危機感を感じながら働いていただいていると思います。いろいろな意味の安全性や危機管理が必要な時代になりましたので、身近なところからも、また世界的な危機についてもみんなで考えてやっていかななくてはと思っております。本日はよろしく願いいたします。

【事務局】（川島課長）

ありがとうございました。

それでは、以後の議事進行につきましては、磯部会長にお願いしたいと思います。磯部会長、よろしく願いいたします。

【磯部会長】

それでは、会議を進行してまいります。

まず初めに、議題 1 ということで、施設整備に伴うバス運行ルート変更について、事務局より説明を求めます。

【事務局】（松浦係長）

それでは、議題「(1)施設整備に伴うバス運行ルート変更について」、ご説明申し上げます。

こちらにつきましては、小牧市民病院、及び名鉄小牧口駅における施設整備に伴いバスルートの変更が必要となることから、今回議題とさせていただきます。

資料1の1枚目をお願いいたします。

まず、市民病院周辺であります。

小牧市民病院の施設整備に伴う変更については、こまき巡回バスのほか、とよやまタウンバスについても該当いたします。とよやまタウンバスにつきましても、変更内容がこまき巡回バスと同様であることから、一括して小牧市よりご説明させていただきます。

小牧市民病院につきましては、昨年5月に新病院が開院し、現在は旧病棟の撤去工事が行われており、その後ロータリー整備や駐車場整備などが行われる予定です。今回のバスルートの変更は、こまき巡回バス、及びとよやまタウンバスが現在乗り入れている旧病棟前の既設ロータリーが、旧病棟撤去工事に伴い使用できなくなることから、それに代わり4月1日から新病棟の東側で供用開始される、東ロータリーへの乗り入れに変更するものであります。

この変更により、バス停から新病棟の出入り口までの距離が短くなり、市民病院へのアクセスが向上します。

なお、新たに乗り入れる東ロータリーにつきましては、令和2年11月末までの暫定での乗り入れとなり、その後は、新病院南側に整備する、公共交通専用の南ロータリーが12月供用開始予定であることから、12月には南ロータリーへ乗り入れを変更する予定であります。

それにあわせ、東ロータリーは一般車の送迎用となる予定です。

変更の詳細であります。該当する路線は、こまき巡回バスの市民病院へ乗り入れている13路線、及びとよやまタウンバス北ルートであります。路線長については、若干長くなりますが、ダイヤについては変更ありません。

変更予定日は、東ロータリーの供用開始とあわせ、4月1日を予定しております。

資料の右の図面をご覧ください。上の図が市民病院周辺の現在の運行ルート、下の図が変更後の運行ルートであります。

なお、図左上に凡例を記載しておりますが、ルートごとに色分けをし、新規区間は実線、廃止区間は点線で表記しております。

こまき巡回バスのバス停については、既設ロータリー内の降車専用バス停、東の道路沿いの乗車専用北行きバス停、及び南行きのバス停を廃止し、東ロータリー内に新設し、乗車、降車ともこの場所となります。また、とよやまタウンバスのバス停についても、同様に廃止し、東ロータリー内に新設します。

以上が、市民病院周辺の変更の説明となります。

次に資料1の2枚目をご覧ください。

小牧口駅周辺であります。

小牧口駅につきましては、小牧南土地区画整理事業に伴い駅前広場を整備しており、駅前広場内車道にバス停車帯、上屋、ベンチが整備されることに伴い、そこへ小牧口駅バス停を集約するため、今回のバスルートを変更するものであります。

この変更により、バス停の待合環境の向上のほか、既設バス停より、駅改札に近い位置にバス停

を設置することとなります。

また、駅前広場内には、自転車等駐車場、トイレを設置します。なお、小牧口駅舎については、駅前広場整備とあわせて、現在エレベーター設置等のバリアフリー化工事が行われており、3月末に供用を開始する予定です。

変更の詳細であります。該当する路線は、こまき巡回バスの⑬コース南部北里右まわりコース、⑭コース南部北里左回りコースの2路線であります。路線長については、⑬コースは長く、⑭コースは短くなりますが、ダイヤについては変更ありません。変更予定日は、駅前広場の供用開始翌日の、4月1日を予定しております。

資料の右の図面をご覧ください。上の図が小牧口駅周辺の現在の運行ルート、下の図が変更後の運行ルートであります。

駅前広場内に乗り入れるよう変更するものであります。駅前広場内車道は南から北への一方通行となっているため、北から南へ向かう⑬コース南部北里右まわりコースについては、駅前広場に南から進入し、一周するルートとなります。

なお、図右上に凡例を記載しておりますが、新規区間は実線、廃止区間は点線で表記しております。

バス停については、北側道路の⑬コース南部北里右まわりコースの東行きバス停と、⑭コース南部北里左まわりコースの西行きバス停を廃止し、駅前広場内に新設します。

以上が、小牧口駅周辺の変更となります。

なお、これらの内容につきましては、今後、該当バス停にお知らせ文を掲示するほか、バスの車内掲示、市の広報・ホームページへの掲載などにより周知を図っていく予定です。以上、よろしくご審議賜りますようお願いいたします。

【磯部会長】

ありがとうございます。二つの内容の説明がありました、一つ目は現在工事が進められている市民病院について、第1段階として新病棟に近いところにバス停を移すということ、二つ目が小牧口駅の駅前を整備し駅の前にバスが乗り入れるということです。何かご意見がありましたらお受けいたします。

【小川委員代理平井氏】

確認だけですが、今回、市有地と市道が少しあると聞いていますが、まわり方を含め、道路管理者、公安委員会では特に問題ないとのことでしょうか。

【事務局】（松浦係長）

事前に道路管理者と公安との協議を行っております。

【吉岡委員】

バスルートについての議題と、離れてしましますが、病院の南ロータリーが完成する12月にむけて、環境のことで少しお話をさせていただきます。バスロケーションシステムの導入を小牧市で検討されている、こまき巡回バスについては導入が確定しているということで前回会議でもお話がありました。名鉄バスも乗り入れるということになりますので弊社としてもバスロケーションシステムの設備もありますので、病院内において案内ができると公共交通全体の案内ができると考えま

すので、バスロケーションシステムの設置についてぜひ実施していただきたいとお願いします。

【磯部会長】

バスの待合室で詳しい運行情報がわかるといいということですね。

【事務局】（川島課長）

ご説明させていただきましたが、東ロータリーについては4月1日からこまき巡回バス乗り入れる予定をしています。こまき巡回バスのご案内については、現在バスロケーションシステムにて行っておりますが、新病棟入口を入ったところに待合スペースがございまして、そちらにデジタルサイネージ、電光掲示板ということで市民病院に入ってくるコースの出発時間がわかるよう、モニターに表示できるというようなことを4月1日に導入できるように現在検討を進めています。

【磯部会長】

こまき巡回バスがあり、とよやまタウンバスがあり、路線バスがあるということなので、全部わかるといいなというのが名鉄さんのお考えですので、設備ができるかということですね。

【吉岡委員】

とよやまタウンバスのご案内はされるのでしょうか。

【事務局】（川島課長）

今考えているデジタルサイネージにつきましては、こまき巡回バスのバスロケーションシステムを利用してのサイネージになりますので、現在のところ、こまき巡回バスのみということになっています。

【磯部会長】

費用負担等あるかもしれませんので、いろいろ検討していただいて、特に名鉄バスさんの意向としては、令和2年12月に南ロータリーに乗り入れになるので、それが一つのタイムスケジュールというイメージを持っていらっしゃるということですね。

【小柳委員】

昨日の朝刊でも紹介されておりましたが、病院利用者にとっては非常に利便性が良くなるということで、これが大事なことだと思います。

【磯部会長】

市民病院へのバスのアクセスについては、最初は市民病院北から歩いていたこともありましたが、努力していただいて玄関前で降車できるようになりました。ロータリー内が狭いことから乗車と降車を分けざるを得ないということもありましたが、この度の建て替えでバスが入ることを前提で作直すということでいい形になってきたなと思います。

議題1の検討をしておりますが、小牧市民病院の中にバス停をつくるということ、小牧口駅の駅前整備ができたので駅前にバス停をつくるということですが、他にご意見はございませんか。

それでは議決に移りたいと思います。

議題「(1) 施設整備に伴うバス運行ルート変更について」は、原案のとおり承認することで、ご異議ありませんか。

《異議なしの声》

【磯部会長】

ありがとうございます。異議なしとのことでございますので、議題「(1)施設整備に伴うバス運行ルート変更について」は、承認されました。

続いて、次第の「3 報告」に移ります。「(1)令和2年12月こまき巡回バス再編について」であります。この件について、事務局より説明を求めます。

【事務局】(松浦係長)

それでは、報告「(1)令和2年12月こまき巡回バス再編について」、ご説明申し上げます。

お手元の参考資料、「パブリックコメント実施結果」をお願いいたします。

前回の会議にて再編の方針やルート(案)についてご報告させていただきましたが、前回の会議時に実施中でありました、パブリックコメントが終了いたしましたので、まずその結果をご報告させていただきます。

件数につきましては、20名より28件のご意見が提出されました。

なお、それぞれの意見と意見に対する市の考え方につきましては、参考資料をご覧くださいと思います。

続きまして、資料2「令和2年12月こまき巡回バス再編ルート(案)」をお願いいたします。前回お示したルート案から、パブリックコメントにおける意見を受け変更した2点についてご説明させていただきます。

1点目として、図面左の拡大図をご覧ください。

3藤島線のルート変更についてであります。黒丸が変更前バス停、黄色の丸が変更後バス停、黒の実線が変更前ルート、黄色が変更後ルートです。一部迂回することで、特別養護老人ホームである「ゆうあい」施設からより近い箇所にバス停を設置できるよう変更するものです。

2点目として、図面中央下の拡大図をご覧ください。

4市之久田線のルート変更についてであります。黒の実線が変更前、黄色が変更後です。一部迂回し、利用者の多い北外山県住バス停を経由するよう変更するものです。

なお、反映したパブリックコメントの意見につきましては、参考資料「パブリックコメント実施結果」の番号を白抜きで表記しております。

また、青枠で囲われた、大口町、豊山町、北名古屋市、春日井市の市町境にて、各市町と連携を図るよう、バス停設置やルート一部変更などについて、それぞれ検討中でありますので、今後協議が整い次第、ルート案を一部変更する予定であります。

なお、その他の箇所におきましても、関係地先や設置状況などによっては、適宜変更する予定です。

続きまして、今後のスケジュールであります。

図面右をご覧ください。

現在、再編ルートにおける運行事業者選定プロポーザルを実施中であり、3月には運行事業者を決定する予定であります。

その後、新たなバス停設置等に伴う関係機関等との調整を経て、8月頃に地域公共交通会議に付議し、最終議決をいただく予定です。

なお、再編ルートによる運行開始時期であります。多くの路線が乗り入れる市民病院の南ロータリーの供用開始にあわせ、12月を予定しております。

以上で「報告(1)令和2年12月こまき巡回バス再編について」の説明とさせていただきます。

【磯部会長】

再編ルートの案がおおよそ決まったところで、パブリックコメントを行い、いろんな方々のご意見をいただき、修正が可能なところであれば微調整をしているということで、まだはっきり固まっておりませんが、このように進めているという報告です。この件については、議決を求めるものではございませんが、何かご意見はありませんか。

隣接市町の方も本日はご出席いただいておりますが、現時点においても犬山市、豊山町さんとの連携を結んでおりますし、今後、春日井市、大口町、北名古屋市ともつながると、両方にとってよいですね、小牧市民が市外へ行きたいという場合と、小牧市にごく近い他市町の皆さんが小牧市内の施設を使いたいという要望も高いということもありますので、その辺がうまくできたらいいのかなと思います。しかし、小牧市の路線を大きく外に回すことはできないと思いますので、今のできる範囲の中で、どこまでできるかというのが連携かと思います。

【小柳委員】

特に問題はないと思います。パブリックコメントについてはたくさんの意見を集約できたと思います。提出された人数といえ、内容といえ、身近な大事な問題ととらえられていると感じます。

【磯部会長】

関心と必要性も高いということの表れだと思いますので、ここをうまく反映していいものにしていきたいと思います。他にいかがですか。

それではスケジュールのとおり、令和2年12月には再編の手続きがありますので、またお願いいたします。

次第の「4 その他」に移りたいと思います。事務局からお願いします。

【事務局】(松浦係長)

それでは、事務局より1点、ご連絡させていただきます。

次回の会議日程についてでございます。

次回の会議につきましては、8月頃に開催させていただくことを予定しております。詳細な日程、内容等につきましては、後日改めてご通知させていただきますので、よろしくお願いたします。

【磯部会長】

ありがとうございます。会議としては令和2年12月に向けての準備ということであると思えます。

【吉岡委員】

名鉄バスから資料として1枚提出させていただいております。現在平成12年1月から弊社の高齢者のお出かけ支援策ということもありまして、とくとくパスというものを発売してきておりました。実際に3ヶ月、半年、一年という券を買っていただき、その期間1乗車どこの区間を乗っていただいても100円で乗っていただけるという商品でしたが、商品としてわかりにくいという意見も多くいただいていた。その中で、今回、シルバーパス65、ゴールドパス70という設定をさせていただき、購入していただくのとどこの区間でもすべて無料で乗っていただけるという高齢者向けのフリーパスというイメージの商品に変更させていただくというところです。実際には、現行の商品は3月13日までの発売とさせていただき、新しい定額制乗り放題フリーパスは、3月14日から発売をさせていただきます。この券を利用していただいて、高齢者の方の外出支援、健康増進にぜひ進めていただければと思います。現行のパスにつきましては、3月13日までの発売となっておりますので現在お持ちのとくとくパスについては、期限までご利用いただき、そのあとぜひ新しいフリーパスに切り替えていただければと思っています。裏面に価格帯を記載させていただいております。シルバーパス65歳につきましては65歳から69歳のかたの券ということで1ヶ月6000円、2カ月12000円、3か月18000円という価格設定です。ゴールドパス70については、さらに70歳以上の方専用ということでさらに割引率を高め、1ヶ月5000円、2カ月10000円、3か月15000円という価格設定

にさせていただきます。利用可能路線は、路線図のイメージをつけさせていただきましたが、名鉄バス路線、愛知県内全域ということで、現行のとくとくパスと変わらず、広いエリアでご利用いただけます。ただし、高速バス、空港バス、近距離高速バス、各自治体のコミュニティバスなどでは利用できませんが、一般路線ではすべてご利用いただけます。マナカに搭載して発売いたしますので、マナカを購入して搭載するという方は、500円を上乗せして販売します。預り金500円は不要になった際にお返しします。また、マナカを紛失した際、券の効力を停止し、登録された金額については再発行により金額が確保できる非常に安心なカードです。

今回のシルバーパス、ゴールドパスは、通用開始後は払い戻しができないということでご理解をお願いします。実際お支払いは発生しませんが、乗降の際マナカをタッチしていただき清算します。小牧市内ですと、小牧駅が最寄りの発売窓口になります。お出かけの際にご利用いただき、健康増進に進めていただければと思います。新発売ということで発売からネクストラップのプレゼントも準備していますので、この機会にご利用ください。

【磯部会長】

かなり広い地域に名鉄バスはありますので、うまく使えばいろいろなところに行けるということがありますので、いろんな活用ができると思います。皆さん工夫していただければと思います。

【細委員】

販売額が1カ月買っても2カ月、3か月買っても変わらないということで、何か特典はありますか。普通ですと、1カ月よりは2カ月、3か月が安いかなという感覚があります。

【吉岡委員】

通常の定期ですと、本来の考え方では、長期で購入されると割安感があるのですが、今回のパスは、かなり当初から割引設定をさせていただいているという考え方で作らせていただいております、購入する手間をすこしでも省ければということで考えています。

【磯部会長】

かなりがんばってやったということですね。

その他に何かご発言ありますでしょうか。それでは、ご発言もございませんので、次回の会議につきましては8月頃開催させていただくということで、これをもちまして令和元年度第2回小牧市地域公共交通会議を閉会します。皆様、ありがとうございました。